

第2回日本テキスタイルケア協会シンポジウム報告より

# 新JIS試験認定工場と仕上げのコード化の提唱に対し JTC協会独自の实用試験法を計画

一般社団法人日本テキスタイルケア協会（JTC協会）では、7月9日東京・五反田ゆうぽうとにおいて、第2回日本テキスタイルケア協会シンポジウムを開催した。

同シンポジウムにおいて、「ウエットクリーニング試験に関する私案」として、新JIS試験認定工場と仕上げのコード化が（一社）繊維評価技術協議会参事である鷲見繁樹から提唱された。これは、鷲見参事がISO-JIS整合化案作りに際して、その審議過程における事務局という立場から、広くアパレル、流通、消費者、商業クリーニングの分野を検証し、特に注目されるウエットクリーニングに関する実際の運用と試験方法について私的な提案をおこなったものだ。

「アパレル業者が、ウエットクリーニングの記号を表示したい場合、試験機関に依頼する他、実際的な作業を行う商業クリーニング業者に依頼するというのも選択肢の一つとして考えられる。このために、クリーニング業界で、試験を受託できる業者を認定する必要がある。その条件としては、一般的な設備とウエットクリーニングの技術を持ち、報告書が作成できる（Wの可 or 不可の判定）ということになるだろう。またその工程は、消費者からウエットクリーニングを依頼した時に、一般的な業者でも仕上げができるものでなければならない。試験を依頼されたら短納期に対応できる必要があり、各主要地域での認定業者が必要である。また、認定した業者をアパレル



鷲見繁樹氏



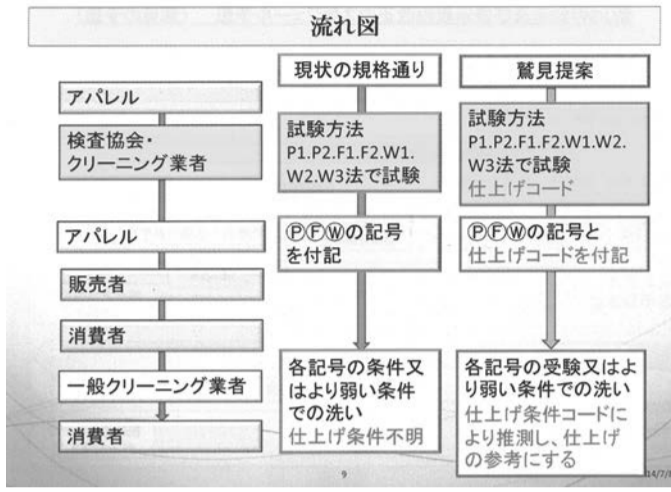
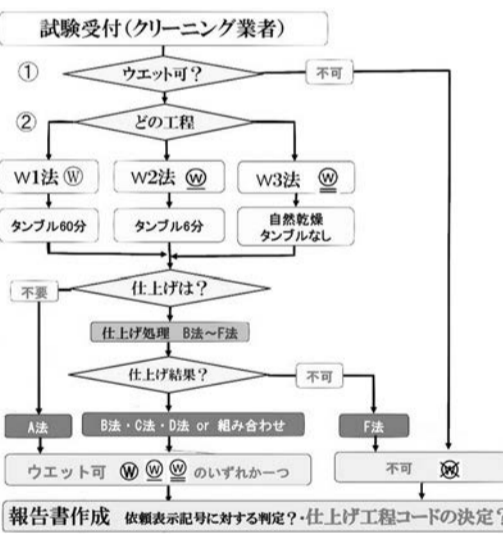
側に通ずる仕組みを作らなければならない。洗浄試験の他に仕上げ方法が重要な問題点となるはずだ。これは、ドライクリーニングに比較して、ウエットクリーニングでは、繊維製品の形態変化が大きくなることが予想されるため、実際的な商業クリーニングでの仕上げ方法をコード化して、洗濯コードとともにケアラベルに記載することが望ましい。仕上げの目的は、繊維製品を使用される前の状態にできるだけ復元させることだ。仕上げの回数及び種類は、生地及び製品（衣類）の特性を考慮し、どの程度復元させるかに合わせて決める必要がある。クリーニング業界に関しては、アパレルが試験依頼するクリーニング業者はどこにしたらよいのか？という問題点が挙げられる。このために、クリーニング業界で、試験を受託できる業者を認定する必要がある」。

この提唱をうけて、JTC協会では、本年10月20日に官報にて公示される新JISの試験法に準拠したJTC-JIS实用試験法を作成し、全国各地域の協会会員から認定工場を選抜し、ケアラベル表示者であるアパレル等の業界に通知する準備に入ることとした。

JTC協会会員の機械・資材商社を中心に、実用機による新JIS準拠試験法をコード化しJTC-JIS洗浄コードとする。また、仕上げ方法についてもJTC仕上げコードを作成する。これについて、会員クリーニング企業の設備と品質管理を審査しJTC協会認定工場として、行政及びアパレル、消費者組織に告知する計画である。

（日本テキスタイル協会代表理事 住連木 政司）

- A法 仕上げなし
- B法 アイロン仕上げ
- C法 スチームプレス仕上げ
- D法 プレス又はテーブル上でのスチーム処理
- E法 人体プレス又はスチームボックスでのスチーム処理
- F法 適切な仕上げ方法を見つけることができなかったときは、施行した方法、条件及び不具合の理由を報告する。



基本コード体系(案)

項目	コード	備考
工場名	アルファベット1桁+数字1桁	必要か?
乾燥	アルファベット1桁+数字1桁	
仕上げ工程-1	アルファベット1桁+数字1桁	
仕上げ工程-2	アルファベット1桁+数字1桁	
仕立て	アルファベット1桁	ハンガーたたみ

C法 スチームプレス仕上げ		D法 プレス又はスチーム台でのスチーム処理	
コード	内容	コード	内容
C0	軽衣料 (light weight garments) スチーム処理 2秒±1秒 パキューム処理 5秒±1秒	D0	軽衣料 (light weight garments) スチーム処理 2秒±1秒 パキューム処理 5秒±1秒
C1		D1	
C2		D2	
C3		D3	
C4		D4	
C5	重衣料 (heavy garments) スチーム処理 4秒±1秒 パキューム処理 8秒±1秒	D5	重衣料 (heavy garments) スチーム処理 4秒±1秒 パキューム処理 8秒±1秒
C6		D6	
C7		D7	

熱・水・環境のベストパートナー

## 人に、街に、工場に、そして世界へ ミウラが創る インフラトータルソリューション

### 業務用軟水装置 MS

- 樹脂はFDA基準に適合
- 施設全体を安全に軟水化
- 高精度ろ過フィルター内蔵

### 簡易貫流蒸気ボイラ SU

SU-250・350 (ガス焚き)  
SU-300・400 (油焚き)

### 小型貫流蒸気ボイラ SQ

SQ-2000・2500・3000 (ガス焚き)

低NOx

ボイラ効率 96% 高効率仕様

SU-250S SU-350S

SU-350S SQ-3000AS×3台密接設置とボイラ室オペレーションパネル

三浦工業株式会社

愛媛県松山市堀江町7番地 〒799-2696 TEL 089-979-7000 FAX 089-978-2321 http://www.miuraz.co.jp